

図鑑製作・将来を担う子ども達に高速道路を知ってもらうために -

中日本高速道路株式会社 正会員 ○西岡 幹雄、非会員 高橋 進、非会員 河合 正則
中日本ハイウェイ・エンジニアリング東京株式会社 非会員 野村昌宏、非会員 岩佐 重幸

1. はじめに

中日本高速道路株式会社（以下、「NEXCO 中日本」）では、人財育成・人財確保に力を入れ様々な施策を展開しているところである。今回の報告は、その中で、特に将来を担う子ども達や若手社員の人財育成に向け高速道路事業を広く理解してもらい、親しみを持ってもらうために取りまとめたものである。

2. 製作の目的

高速道路は、多くの方に利用していただく一方、事業自体は一般的にあまり知られていないところである。事業理解促進ツールはこれまでも数多く作られており、その多くが路線の整備状況や整備効果等であったため、事業全体を網羅するものは不足していた。過去には建設事業に特化した視覚に訴える図鑑（現代のハイウェイ、2000年1月）が日本道路公団時代に製作されているが、製作から約20年が経過していること、事業の主体が新規建設事業から保全事業に移行している昨今の状況から、最近の主な取組みを基に新たに製作することとした。また、製作する図鑑は2019年5月に東名高速道路全線開通50周年を迎える記念事業の一環としても位置付けた。

3. 図鑑の製作、内容

図鑑製作に当たり社内で PT を構築し記載内容を検討した結果、「歴史と役割」、「役割と機能」、「建設の流れ」、「維持管理の流れ」、「休憩施設のサービス」、「支える人々」、「地球環境への貢献」、「高速道路の未来」、「年表」として整理することとした。また、内容として図鑑全編にわたりイラストを中心に構成し視覚的に理解できること、説明文を極力簡略化し小中学生でも理解できる内容に努めた。

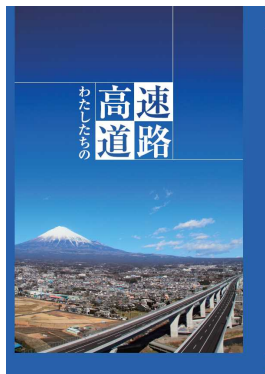


図1 図鑑表紙



図2 高速道路の歩み

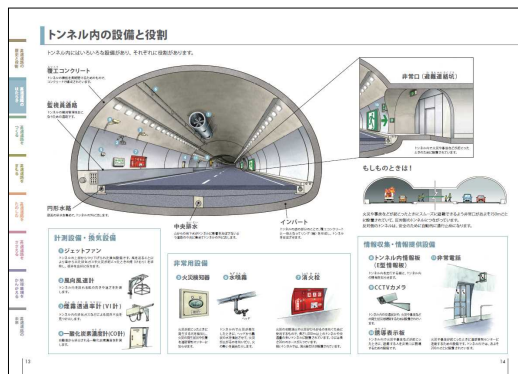


図3 役割と機能（トンネル）

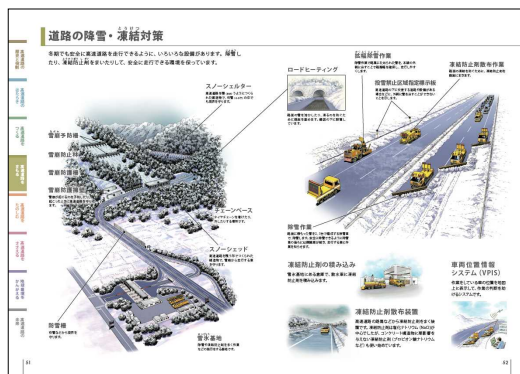


図4 維持管理（降雪・凍結対策）

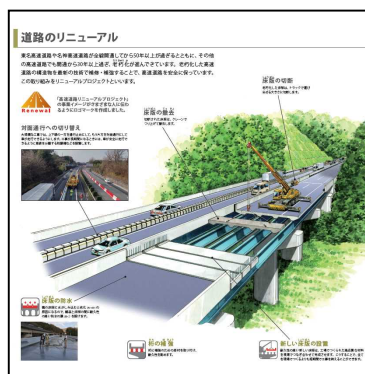


図5 維持管理（リニューアル抜粋）

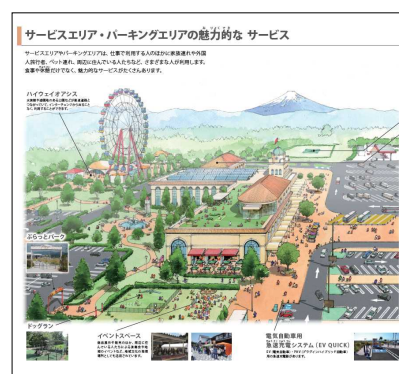


図6 休憩施設のサービス（抜粋）

キーワード 高速道路, 人材育成, 図鑑, 高速道路の役割, 技術伝承, 東名 50 周年

連絡先 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 2-18-19 中日本高速道路㈱ TEL052-222-1620 (代表)

図鑑の内容として、「歴史と役割」では日本の高速道路の歩み（図 2）から整備効果までを記載し、高速道路が果たしてきた役割を記載した。「役割と機能」では、道路及び設備の機能を種類毎に整理した（図 3）。「建設事業・維持管理の流れ」では事業進捗に合わせステップをわかり易く整理するとともに、作業毎に分類した（図 4, 5）。「休憩施設のサービス」（図 6）では最近の魅力あるサービスやトイレの秘密を、「支える人々」では円滑な高速道路運営を陰で支える人々にフォーカスし、「地球環境への貢献」では省電力化や資源の 3R、野生動物の保護などについて道路事業との紐付きを意識しつつ整理した。

高速道路の未来については、一般の方々のアンケート結果や NEXCO 中日本 2018 年度新入社員からの「将来の高速道路の姿」についての提案を基にイメージを起し、手塚プロダクションにイラスト作成を依頼した。

4. 沿線地域への小中学校と図書館への寄贈

NEXCO 中日本が建設・管理する 11 都県の路線沿線にある市町等自治体の教育委員会及び図書館に趣旨を説明し、賛同いただいた約 4,000 の小中学校、約 300 の図書館に寄贈した（表 1）。その中で、名古屋市長を始めとする約 20 の自治体首長等から感謝状・お礼状をいただいた。

表 1 沿線市区町村の小中学校、図書館への寄贈数量 (2020.3.1 現在)
(単位：箇所) (単位：冊)

都県	市区町村	小学校 [A]	中学校 [B]	小中学校計 [C (A + B)]	図書館 [D]	寄贈先計 [C + D]	寄贈冊数
東京都	8 / 10	245 / 310	121 / 164	366 / 474	22 / 24	388 / 498	596
神奈川県	16 / 22	717 / 760	338 / 362	1,055 / 1,122	39 / 45	1,094 / 1,167	2,097
山梨県	15 / 17	109 / 137	55 / 66	164 / 203	26 / 28	190 / 231	367
静岡県	14 / 19	180 / 412	102 / 236	282 / 648	27 / 32	309 / 680	562
長野県	13 / 18	110 / 122	56 / 61	166 / 183	31 / 35	197 / 218	332
愛知県	10 / 17	518 / 660	212 / 277	730 / 937	73 / 80	803 / 1,017	1,445
岐阜県	27 / 32	276 / 318	135 / 153	411 / 471	36 / 40	447 / 511	894
三重県	12 / 17	168 / 263	68 / 105	236 / 368	8 / 13	244 / 381	481
滋賀県	4 / 7	46 / 82	22 / 40	68 / 122	2 / 5	70 / 127	140
富山県	10 / 13	151 / 170	65 / 75	216 / 245	26 / 29	242 / 274	479
石川県	4 / 5	114 / 122	50 / 53	164 / 175	6 / 7	170 / 182	340
福井県	10 / 11	97 / 114	28 / 36	125 / 150	15 / 16	140 / 166	279
合計	143 / 188	2,731 / 3,470	1,252 / 1,628	3,983 / 5,098	311 / 354	4,294 / 5,452	8,012
	76.1%	78.7%	76.9%	78.1%	87.9%	78.8%	

5. 沿線小学校との交流

図鑑を寄贈した福井県内の 2 つの小学校では、社会授業の一環として高速道路の役割と効果を理解してもらい、交通安全意識の向上を図ることを目的に、現地事務所の社員が赴き出前授業行った。授業の様子は地元のテレビや新聞に取り上げられるなど好評で、地元との交流を後押しできるツールともなっている。

6. 販売と今後の展開

製作の目的の一つでもあった東名高速道路全線開通 50 周年記念イベントでお子様連れのお客さまにお配りしたところ、イベント会場だけではなく、NEXCO 中日本お客さまセンターへ入手方法のお問い合わせをいただいたほか、寄贈先の図書館などでも貸し出しの実績が多数確認された。そこで、図鑑入手を希望される皆さまにお届けする方法として、2019 年 11 月末から NEXCO 中日本オンラインモールで販売することとしたほか、14 か所のサービスエリア内でも販売を開始した。販売後 3 か月での販売実績は約 2,000 冊である。今後は、お客さまや地域の方々の声を基に、入手しやすい方法など模索していきたい。

7. まとめ

ここまで、図鑑製作から社外への展開まで言及してきたが、これ以外にも社内研修で活用することで、これまで培った技術やノウハウの伝承も行っている。巻末には年表もあり、社会情勢と高速道路の整備時期や ETC 等の新たな機能の付加時期を整理することで、若手社員の理解促進に寄与できている。

高速道路事業は領域も広く、一般の方々への事業理解・浸透には課題が多くあるが、今回それらの課題を解決する一つの手法を提案できたと考えている。今後も取組みの評価を行い、効果的に進めていきたい。